



外国人向に出前教室を開催



この度、「江戸川にほんごクラブ」にて日本語を勉強している外国人を対象に自転車の交通安全教室を開催しました。

去る3月22日(金)グリーンパレスにて外国人とその先生方約30名を前に、3幕から成る「寸劇」



と自転車のルールとマナーの解説を加えた「出前教室」を開催しました。外国人を対象にした出前教室は初めてなので、「ゆっくり」「はっきり」「易しい言葉」を使うよう心掛けたのですが、「罰金」「懲役」といった法律用語はもとより、日本人であれば誰でも知っている「交差点」「横断歩道」「左側通行」といった言葉も難しかったようです。残念ながら全体的な理解度も低く、解説資料や説明の仕方にももう少し工夫が必要であることなど、多くのことを学ぶ結果となりました。尚、この「江戸川にほんごクラブ」との企画は、江戸川総合人生大学まちづくり学科8期生の「コラボ企画を考える」という授業に参加したことがご縁で実現したものです。



指人形劇グループを訪問して



私たちは、去る4月20日(土)午後1時半より大森警察署の講堂において大森交通安全協会女子部会による指人形劇『おーい、止まれ』の練習風景を見学することができました。

私たちは、今迄の「寸劇」に加え年初より新たに挑戦を開始した「指人形劇」による交通安全教室をより充実させるために、同じ趣旨で活動している他のグループとの交流を模索していたところ、いつもお世話になっている葛西警察署より紹介を受けて、今回の交流会が実現しました。当日は、相互



に自己紹介と活動概況を説明した後、指人形劇の実演を見学させていただきました。私たちと同様に、指人形からシナリオ・道具類まで手作りとのことでしたが、全て本格的なものばかりで圧倒されました。異なった点は指人形役とセリフ役が別々で、指人形が動物顔であったことです。また、立ったまま演技できる立派な舞台装置が何とも羨ましい限りでした。見学後の質疑応答では、練習を通じて一つの劇に仕上げて行くとのことでしたが、その苦労話や失敗談には相通じるところがあり、大いに理解し合えました。我々にとってとても参考になるお話を聞くことができ、今後の活動に繋げて行きたいと思っています。



自転車競技大会のお手伝い



去る5月8日(水)午後1時30分から葛西警察署主催による「第3回町会・自治会対抗自転車競技大会」が葛西橋自動車教習所において行われました。本大会は、自転車の事故防止を目的に葛西地区の町会・自治会の代表選手により、自転車のルールやマナーに則した正しい乗り方を競う大会で、私たちは第1回大会から「競技審判員」としてお手伝いをしてきました。今回は、競技前に主催者による模範デモ走行がなかったことから、参加者の普段の走行スタイルが観察でき、ルールを知らずに自転車に乗っている方が多いことに驚きました。今後、警察や行政等から「自転車のルールとマナー」につき色々発信されるものと思いますが、私たちも更なる活動をと実感させられる大会となりました。



ひまわりリング連絡先：



090-6149-2808(中山) 090-6030-7334(堀田)

